

まちづくり委員会

委員長 内藤 史成

委員会テーマ「創造し発信しよう すべては未来の為に」

〈基本方針〉

企業城下町である刈谷は、労働人口の流入を得て都市の発展を続けています。その一方で、コミュニティの基盤であった地縁は、働く都合による転出入者の増加とあいまって希薄化してきました。まちを明るく豊かにする為には、日常的なつながりだけに頼らずコミュニティが形成される環境を整え、その新たなつながりが地域への信頼を醸成するよう努めなければなりません。

そこで当委員会では、まちの人々が新たな繋がりを体験できる参加型コミュニティ事業を行って参ります。まずは継続事業の検証から発展性を考察します。合わせて、コミュニティの波及効果を強固なものにする為、市民と協同で実行組織をつくり、わがまちに相応しい企画を共に考え、多くの参加が望めるよう研鑽します。この協創事業が広くまちに伝わる事で、未だここにはない市民のつながりを創造し、地域への信頼を一層深めて参ります。

一年を通して、刈谷市民が新たな「まち」の捉え方や関わり方を経験し、地域に対する信頼を醸成させ、生き生きした未来の刈谷を思い描ける様になると確信します。

〈運営方針〉

1. 未来に向かって行動する
2. 地域の先導者である自覚を持つ
3. 楽しむ視点を重視する

〈事業計画〉

開催月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
例会の開催					○					○		
30歳の成人式実行委員会の運営	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
名古屋会議の募集・参加		○										
JC青年の船「とうかい号」の募集・参加						○						

〈担当業務〉

1. 会員拡大業務
2. 国際交流業務

〈収支予算〉

収入の部		支出の部	
事業費繰入収入	695,000	例会費	550,000
		事業費	145,000
合計	695,000	合計	695,000